



ゆいぐみだより

2019年 11月 第3号

涼しく感じられた風も冷たい風へと変わり、秋から冬へと季節の移り変わりをを感じるこの頃。子ども達が寒さに負けず、元気いっぱい過ごしていけるよう、衣服の調節をこまめに行い、戸外遊びを楽しめるようにしていきたいと思います。

成長見守り隊☆

皆で蒔いた、あさがおの種。少し小ぶりで、遅咲きではありましたが、赤紫や青、紫などの花が咲き、色水を作って障子紙を染め、しおりを作ったりして楽しみました。ひまわりの種はやはり育たず、「やっぱりひまわりダメだったね…」と少し残念そうでした。

いよいよ種の収穫の時期になり、一緒にどんな風に種がなったのか手に取ってってみました。「こうなると出来るんだね」と興味津々の子ども達。「何個とれたかな？」と皆が持っている種を集めてみると、それが「タピオカ」に見えたようで、「タピオカ飲んだ事あるよ」「どこで売ってるの？」と話は止まらず、しばらくの間タピオカ話で盛り上がっていました。種を蒔いた時には、蒔く事に夢中で誰も気付かなかったのですが、種を集めてみてまた新たな発見が出来ました。

10月には、みんなでチューリップの球根を掲示板下の花壇に植えました。球根の形をみて、「玉ねぎみたい」、「じゃがいもに見える」と喜んでみている子ども達。これから天候などに合わせて水あげをしたりしながら、春にはどんな色の花が咲くのか楽しみに育てていきたいと思えます。



みんな仲良し♪

クラスで「はないちもんめ」や「猛獣狩りにいこうよ」、「ドッチボール」、トランプを使った「ババ抜き」や「神経衰弱」など、様々な遊びを取り入れて楽しんでいます。何度か繰り返し行っていくうちに歌やルールをあっという間に覚え、子ども達同士で誘い合って遊ぶ姿が見られるようになってきました。

進級した頃は、いくつかのグループに分かれてそれぞれが好きな遊びを楽しんでいることが多かったのですが、最近では「まぜて〜!」と言ってクラス全員で「こおり鬼」や「ドッチボール」など始まったりする姿がみられ、成長を感じます。又、遊びを通して「ルールを守ってくれない」、「話を聞いてくれない」、「自分ばかりタッチしにくる」といったトラブルも時には見られますが、少しずつ自分達で解決していけるよう見守り、状況に応じて仲立ちをしていっています。今後も様々な遊びを取り入れたりしながら、楽しく過ごしていきたいです。



もうすぐ1年生!パート1

少しずつ「昨日ひらがなの練習した」、「家でワークやってる」、「足し算や漢字の練習してる」と言った声がかかるようになってきました。園でも、時計をみて「長い針が〇になったら〇〇しようね」と声を掛け生活したり、お買い物ごっこなどを通して数に触れたり、数字の読み書きやひらがなの読み書き、カタカナの読み方の練習をしています。

これからも子ども達の「やりたい!」という気持ちを大切にしながら、楽しく数やひらがな、カタカナなどに触れ、子ども達が興味を持って取り組めるような保育をしていきたいです。